

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

昨日は殆どのグローバル通貨に対してドル高が進行したが、新興国市場全体では通貨、株式ともに小幅な変化率となっており、米中貿易対立の行方を改めて見極めようとしている。ドルアルアルは4.15~4.16台での推移となり、ボベスパ指数は個別企業の買収や事業売却ニュースによって上昇したが、依然として米中交渉を見定めている状況は変わっていない。アルゼンチンでは、政府が資本逃避を食い止める措置を検討していると明らかにしたほか、IMFからの融資の行方が不透明なことでアルゼンチン債が最安値を更新し、ペソは6営業日連続で続落、前日の1ドル当たり56ペソ台から58ペソ台まで通貨安が進行している。アルゼンチン財務省は民間投資家とIMF向け債務のリプロファイリング(満期の延長)を目指すとし、「満期の調整にすぎないと強調することが重要」としたうえで、債務の減免や利払いの変更はないと言明している。更にアルゼンチン中銀は通貨のボラティリティを緩和するために、金融政策と通貨市場の介入を強化すると述べており、政府・中銀の今後の対応に注目が集まる。

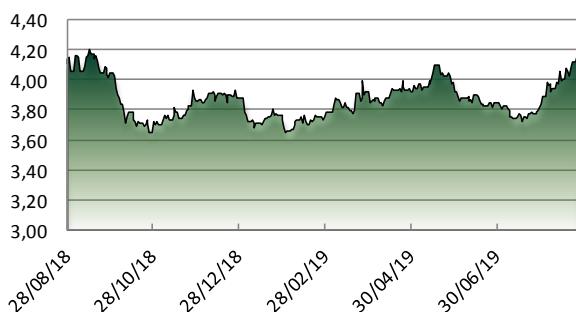
米国ではサンフランシスコ連銀のデーリー総裁が「長期インフレ期待の調査ベースと市場ベースの指標には既に鈍化の兆候が見られる」と低インフレに関する懸念を強調しており、低金利維持について懸念していないことを示している。一方、ニューヨーク連銀総裁が、超長期国債発行の計画を検討しているとコメントを出したのを受けて、超長期の金利が上昇し米国債利回りのイールドカーブがステイプル化した。

マーケットデータ

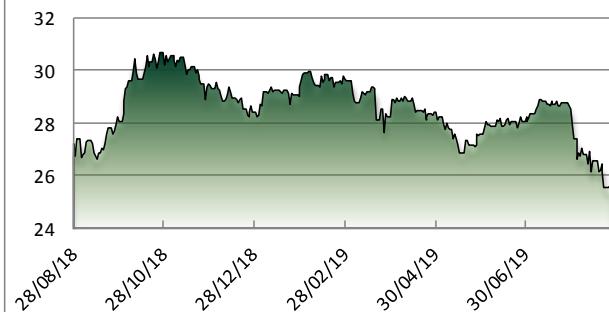
Indicator		Unit	8月27日	8月28日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
リアル	対ドル	BRL	4,1305	4,1682	0,91%	10,34%	3,6374	4,1941
	対円	JPY	25,59	25,46	-0,51%	-11,49%	30,08	25,22
	対ユーロ	BRL	4,5828	4,6175	0,76%	9,83%	4,1646	4,6508
円	対ドル	JPY	105,75	106,12	0,35%	-2,36%	104,46	112,40
	対ユーロ	JPY	117,30	117,56	0,22%	-2,80%	116,57	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		97,276	98,194	0,94%	-4,50%	106,650	87,536
CDS Brazil 5yrs	bps		141,20	140,28	-0,65%	11,82%	209,52	124,06
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		7,41	7,58	2,29%	4,96%	9,34	7,15
DI Future Jan20 (金利先物)	%		5,48	5,48	0,00%	-2,06%	6,69	5,37
3 Months US Dollar Libor	%		2,11738	2,12413	0,32%	-6,25%	2,8039	2,1174
CRB Index (国際商品指数)	Index		169,70	171,20	0,88%	-3,36%	189,68	167,38

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルアルアルスポットチャート



リアル円スポットチャート



〈オプション連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。